

# 令和8年度 浜松市空家等除却促進事業費補助金（空き家解体補助金） 申請の手引き（記載例）

この手引きでは、記載方法について説明します。  
手続きにあたっては、内容のご確認をお願いします。



## もくじ



<b>事前相談に必要な書類</b>	<b>1 p.</b>
記入例（既存住宅に関する相談申込書）	2 p.
必要書類の取得方法等について	4 p.
登記全部事項証明書必要事項（建物）	5 p.
登記全部事項証明書必要事項（土地）	6 p.
都市計画マップの作成例	7 p.
写真の提出例（撮影イメージ）	8 p.
配置図の作成例	9 p.
<b>申請に必要な書類・手続き</b>	<b>10 p.</b>
記入例（既存住宅共有者の解体除却等に関する同意書）	11 p.
記入例（交付申請書）	12 p.
住民票及び戸籍の附票の取得方法	13 p.
記入例（既存住宅に居住者がいないこと及び既存住宅が空家であることの誓約書）	14 p.
記入例（解体工事によって更地になった土地に申請者及びその親族が建築物を建てないことの誓約書）	15 p.
記入例（暴力団排除等に関する解体工事業者の誓約書）	16 p.
見積書の記入例	17 p.
<b>変更承認申請に必要な書類</b>	<b>18 p.</b>
記入例（変更承認申請書）	19 p.
<b>実績報告に必要な書類</b>	<b>20 p.</b>
記入例（実績報告書）	21 p.
参考例（領収書）	22 p.
<b>補助金請求に必要な書類</b>	<b>23 p.</b>
記入例（請求書）	24 p.

※申請の流れや注意事項については、別紙「申請の手引き」に記載しています。



## 事前相談に必要な書類



●提出いただいた書類は返却できませんので、必要な場合は、あらかじめコピーをお取りください。

法務局で発行している書類

チェック	必要な書類
<input type="checkbox"/>	①既存住宅に関する相談申込書（第2号様式）
<input type="checkbox"/>	②既存住宅の全部事項証明書（登記簿） ・申請日から3か月以内に発行されたもの
<input type="checkbox"/>	③土地の全部事項証明書（登記簿） ・申請日から3か月以内に発行されたもの
<input type="checkbox"/>	④公図
<input type="checkbox"/> ※	⑤地積測量図
<input type="checkbox"/> ※	⑥家屋図（建物図面）
<input type="checkbox"/>	⑦都市計画マップ（都市計画位置図） ・申請空家の位置を示してください。
<input type="checkbox"/>	⑧補助対象空家の写真 ・空き家の全景が分かるもの ・空き家以外に対象のものがある場合（立ち木、塀など）はそれらが確認できるように撮影してください。
<input type="checkbox"/>	⑨補助対象空家の配置図 ・敷地内の補助対象空家、附属する門塀、立ち木等の配置図
<input type="checkbox"/>	固定資産課税台帳登録証明書の写し、建築確認書の写し又は建築確認等台帳記載事項証明書 ※当該建物の全部事項証明書で建築年月日が確認できない場合のみ提出が必要です。
<input type="checkbox"/>	空家及び空家除去後の土地の売却等に関するアンケート ※提出は任意です。
<input type="checkbox"/>	その他市長が必要と認める書類 ※上記書類の他に、審査に必要な資料を求めることがあります。

※⑤、⑥は建物によっては発行されません。詳細は法務局へお問い合わせください。

○申請に必要な書類の取得など手続きに要した費用は自己負担となります。

※事前相談や審査の結果、補助要件に該当しなかった場合や先着順で締め切られた場合でも、市は手続きに要した費用の負担はしません。



## 記入例（既存住宅に関する相談申込書 1 枚目）

第 2 号様式（第 3 条関係）（1 枚目）

職員記入欄  
受付番号  
受付方法：窓口・郵送  
令和●年 ●月 ●日

（あて先）浜松市長

郵便番号 ○○○-○○○○

住 所 浜松市浜名区○○○○

補助対象者（申請者）氏 名 浜松 太郎

### 既存住宅に関する相談申込書

浜松市空家等除却促進事業費補助金交付要綱第 3 条第 9 号に規定する調査のため、公益社団法人全日本不動産協会静岡県本部に情報を提供することに同意し、次のとおり申し込みます。

不動産事業者との契約状況	<input checked="" type="checkbox"/> 媒介契約未締結である				
補助対象空家の所在地番（番地）	所在地番 浜松市 △△ 区 △△町 △△番地 (番地 浜松市 △△ 区 △△町 △番地 △号 )				
空家等の状況	用途	<input checked="" type="checkbox"/> 居宅（その他の用途を兼ねる）かつ一戸建て住宅			
	構造	主要構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> RC 造 <input type="checkbox"/> S 造 <input type="checkbox"/> その他( )		
		屋根	<input checked="" type="checkbox"/> 瓦 <input type="checkbox"/> スレート <input type="checkbox"/> 鋼板 <input type="checkbox"/> その他( )		
	床面積	1 階 50.00 m <sup>2</sup> 、2 階 40.00 m <sup>2</sup> 計 90.00 m <sup>2</sup>			
	建築年月日	昭和 40 年 1 月 1 日			
	土地所有者	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者と同一 <input type="checkbox"/> 申請者と別			
敷地面積	300 m <sup>2</sup>				
空家になった時期	平成 25 年 1 月頃				
都市計画法 建築基準法 に基づく制限	区域の別	<input checked="" type="checkbox"/> 市街化区域 <input type="checkbox"/> 市街化調整区域 <input type="checkbox"/> 都市計画区域外			
	用途地域等	用途地域	建蔽率	容積率	道路高さ係数
		1 中高	40%	100%	1.25
	隣地高さ係数	20m+1.25			
防火地域	<input checked="" type="checkbox"/> 防火地域 <input type="checkbox"/> 準防火地域 <input type="checkbox"/> 建築基準法第 2 条区域				
敷地等と道路の関係	<input checked="" type="checkbox"/> 再建築可（建築基準法第 42 条第 1 項第 1 号道路に接道） <input type="checkbox"/> 不可能				
補助金申請に添付する写真を浜松市が広報活動に使用することへの同意（任意）	<input checked="" type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない				
連絡先	氏名	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ <input checked="" type="checkbox"/> ( 浜松 花子 )			
	電話番号、メール	TEL 000-0000-0000	E-mail xxxxxx@xxxxxx.xx		

（備考）・申込をされた個人情報本相談業務の目的以外には利用しません。  
 ・浜松市は、（公社）全日本不動産協会静岡県本部との交渉・契約については、直接関与しません。また、契約に関するトラブル等については、責任をもって当事者間での解決をお願いします  
 （添付書類）


・揃った書類には 、揃わなかった書類には  をお書きください。

登記全部事項証明書（建物及び土地）  公図  地積測量図  家屋図（建物図面）

都市計画マップ（都市計画位置図）  写真  配置図

建物の建築年月日が確認できる書類（登記全部事項証明書（建物）、固定資産課税台帳登録証明書の写し等）

空家及び空家除去後の土地の売却等に関するアンケート

申請者住所、氏名	申請する方の住所、氏名を記入してください。
不動産事業者との契約状況	不動産事業者と媒介契約を締結している場合は申請できません。
補助対象空家の所在地番（番地）	対象となる空き家の所在地を記入してください。 所在地番には建物の登記事項証明書（全部事項証明書）表題部の所在地を記入してください。 番地には住民票の住所を記載してください。 <b>※所在地番と番地が同じ場合は所在地番のみの記載で結構です。</b>
空家等の状況	【用途】 ・「居宅（その他の用途を兼ねる）」 建物登記をご確認ください。⇒登記の見方は、p.5 対象となる空家が居宅でない場合は申請できません。 ・「一戸建て住宅」 対象となる空家が一戸建てでない場合は申請できません。 【構造】 建物登記の情報に基づき、あてはまるものにレ点を記入してください。⇒登記の見方は、p.5 【床面積、建築年月日】 建物登記の情報に基づき、対象となる家屋の情報を記入してください。⇒登記の見方は、p.5 【土地所有者】 あてはまる方にレ点を記入してください。 【敷地面積】 土地登記の情報に基づき、土地の情報を記入してください。⇒登記の見方は、p.6
空家になった時期	空き家になった時期を記入してください。
都市計画法 建築基準法に基づく制限	以下リンク先、QR コードから「都市計画マップ」を選択→申請空家の地図を表示 →「この地点の詳細を表示」を選択した際の情報に基づき、記入してください。 <a href="https://www2.wagmap.jp/hamamatsu/Portal">https://www2.wagmap.jp/hamamatsu/Portal</a>  ・「都市計画区域外」の場合 区域の別の「都市計画区域外」にレ点を記入し、次の項目へお進みください。 ・「市街化区域」又は「市街化調整区域」の場合 記載内容に関する問い合わせ先は以下のとおりです。 ①都市計画課（053-457-2371） 区域の別、用途地域等（用途地域、市街化区域内の建蔽率及び容積率）、防火地域 について ②建築行政課（053-457-2471） 用途地域等（市街化調整区域内の建蔽率及び容積率、道路高さ係数、隣地高さ係数）、敷地等と道路の関係 について
補助金申請に添付する写真を浜松市が広報活動に使用することへの同意（任意）	写真提供への同意は任意です。 あてはまる方にレ点を記入してください。
連絡先	連絡が取れる方の氏名、電話番号、メールアドレスを記入してください。 市からの問合せに使用します。必ず連絡の取れる連絡先を記入してください。
添付書類	地籍測量図、家屋図（建物図面）は建物によっては発行されません。まずは法務局へお問い合わせください。



## 記入例（既存住宅に関する相談申込書 3 枚目）

第 2 号様式(第 3 条関係) (3 枚目)

市税の納付又は納入の状況の確認についての同意（同意する場合は下記に☑を記入）

- 浜松市空家等除却促進事業費補助金交付要綱第 7 条第 3 号の規定により、市において、補助対象者及び下記の者の市税の納付又は納入状況について確認することに同意します。

※建物の全部事項証明書に記載されている補助対象者（申請者）及び共有者全員について以下に記入してください。

補助対象者 氏名 <b>浜松 太郎</b>	補助対象者との続柄（ <b>妹</b> ） 住所 <b>川崎市●●</b> （ <small>ワガナ</small> ） <b>ハママツ</b> <small>チョウジョ</small> 氏名 <b>浜松 長女</b> 生年月日 T・ <b>⑤</b> ・H・R ● 年 ● 月 ● 日
補助対象者との続柄（ <b>弟</b> ） 住所 <b>さいたま市●●</b> （ <small>ワガナ</small> ） <b>ハママツ</b> <small>サブロウ</small> 氏名 <b>浜松 三郎</b> 生年月日 T・ <b>⑤</b> ・H・R ● 年 ● 月 ● 日	補助対象者との続柄（ <b>    </b> ） 住所 （ <small>ワガナ</small> ） 氏名 生年月日 T・S・H・R 年 月 日
補助対象者との続柄（ <b>    </b> ） 住所 （ <small>ワガナ</small> ） 氏名 生年月日 T・S・H・R 年 月 日	補助対象者との続柄（ <b>    </b> ） 住所 （ <small>ワガナ</small> ） 氏名 生年月日 T・S・H・R 年 月 日
補助対象者との続柄（ <b>    </b> ） 住所 （ <small>ワガナ</small> ） 氏名 生年月日 T・S・H・R 年 月 日	補助対象者との続柄（ <b>    </b> ） 住所 （ <small>ワガナ</small> ） 氏名 生年月日 T・S・H・R 年 月 日

市税の納付又は  
納入状況の確認  
への同意

市税の納付又は納入状況について確認することに同意していただきます。  
共有者全員の市税等納付・納入の確認が必要です。  
申請者の氏名及び共有者全員の住所、氏名を記入してください。

## 【必要書類の取得方法等について】

### ●法務局で発行している書類について

【発行場所】 法務局（全国どちらの法務局でも申請できます。）

インターネットを通じたオンラインによる交付請求を行うことができます。

【発行時間】 平日午前8時30分～午後5時15分（窓口）

平日午前8時30分～午後9時（オンライン申請）

※午後5時15分以降の申請は翌営業日以降の手続きとなります。

※オンライン申請にはシステムへの登録もしくは申請書用ソフトのダウンロードが必要です。

#### ①土地・建物の登記事項証明書（全部事項証明書）について

【発行手数料※】 600円（窓口）

520円（オンラインによる交付請求、送付で受領）

490円（オンラインによる交付請求、窓口で受領）

【発行内容】 共同担保目録・信託目録なし

#### ②公図、地籍測量図、家屋図（建物図面）について

【発行手数料※】 500円（窓口）

470円（オンラインによる交付請求、送付で受領）

440円（オンラインによる交付請求、窓口で受領）

※追加料金が発生する場合があります。

【備考】 地籍測量図、家屋図（建物図面）は建物によっては発行されません。詳細は法務局へお問い合わせください。

### ●都市計画マップ（都市計画位置図）について

- ・以下リンク先、QRコードから「都市計画マップ」をご選択いただくと申請空家の地図を表示、印刷できます。

<https://www2.wagmap.jp/hamamatsu/Portal>



- ・ご自身での取得が難しい場合は、都市計画課等で販売していますので、以下リンク先、QRコードからホームページをご確認下さい。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/toshikei/city/tosike/map/index.html>





# 登記全部事項証明書（建物）必要事項



全部事項証明書 (建物)

表題部 (主である建物の表示)	調製	年月日	不動産番号
所在図番号 [余白]			
所在	浜松市中央区元城町103番2		[余白]
	浜松市中央区元城町103番2 ①		年月日変更 年月日登記
家屋番号	103番2		[余白]
①種類	②構造	③床面積 m <sup>2</sup>	原因及びその日付〔登記の日付〕
居宅 ②	木造瓦葺2階建 ③	1階 50.00 2階 40.00 ④	昭和40.年1月1日新築 ⑤
[余白]	[余白]	[余白]	年法務省令第 号附則第 条第 項の規定により移記 年月日

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権保存	年月日 第 号	所有者 浜松市中央区●●町●●番● 浜松 太郎 順位1番の登記を移記
	[余白]	[余白]	年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 年月日
2	所有権移転	平成●●年●●月●●日 第 123456 号	原因 平成●●年●●月●●日相続 ⑥ 所有者 浜松市中央区▲▲町●●番● 浜松 花子 ⑦

①所在	既存住宅に関する相談申込書に記入欄があります。
②建物の種別	対象の空き家の建物の種別が「 <u>居宅</u> 」又は「 <u>居宅</u> 」 <u>とその他の用途を兼ねるものであること。</u>
③構造	既存住宅に関する相談申込書に記入欄があります。
④床面積	既存住宅に関する相談申込書に記入欄があります。
⑤建築年月日	<u>昭和56年5月31日以前に建築済み又は建築確認済みであった空き家であること。</u> 登記に建築年月日が記載されていない場合は建築年月日が確認できる書類が必要になります。 【例】 ・固定資産課税台帳登録証明書 (有料 350 円/枚) ・建築確認書の写し (コピー) 等
⑥相続日	相続日又は遺贈日 (被相続人の死亡日) の記載があり、申請者が空き家の所有者であることが確認できること。 <u>相続日又は遺贈日が令和4年12月31日以前であること。</u>
⑦所有者・共有者	所有者又は共有者として明記されていること。
⑧発行年月日	申請日から3か月以内であること。
権利部 (乙区)	抵当権等の担保権及び賃借権等の用益権等所有権以外の権利設定がないこと。

これは登記記録に登録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に登録されている事項はない。

年月日 ⑧  
静岡地方裁判所浜松支局 登記官

\* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。



# 登記全部事項証明書（土地） 必要事項



表題部 (土地の表示)		調製	年月日	不動産番号
地図番号	[余白]	筆界特定	[余白]	[余白]
所在	浜松市中央区元城町103番2 ①			[余白]
①地番	②地目	③地積	㎡	原因及びその日付〔登記の日付〕
[余白]	宅地	②	300.00	[余白]
[余白]	[余白]	[余白]	[余白]	昭和 年 月 日 地番更正 〔昭和 年 月 日〕
[余白]	[余白]	[余白]	[余白]	年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 年 月 日

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権移転	年 月 日 第 号	原因 年 月 日 売買 所有者 番地 順位1番の登記を移記
[余白]	[余白]	[余白]	年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 年 月 日

①所在	解体工事の見積書、住宅地図などで所在地の確認をします。
②地積	既存住宅に関する相談申込書に記入欄があります。
③発行年月日	申請日から3か月以内であること。

これは登記記録に登録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に登録されている事項はない。

年 月 日 ③

登記官

\* 下線のあるものは経済事項であることを示す。

整理番号 D80523 ( 1/1 ) 1/1



## 都市計画マップ（都市計画位置図）の作成例



- 以下のリンク先、QRコードから「都市計画マップ」をご選択いただくと申請空家の地図を表示、印刷できます。

<https://www2.wagmap.jp/hamamatsu/Portal>

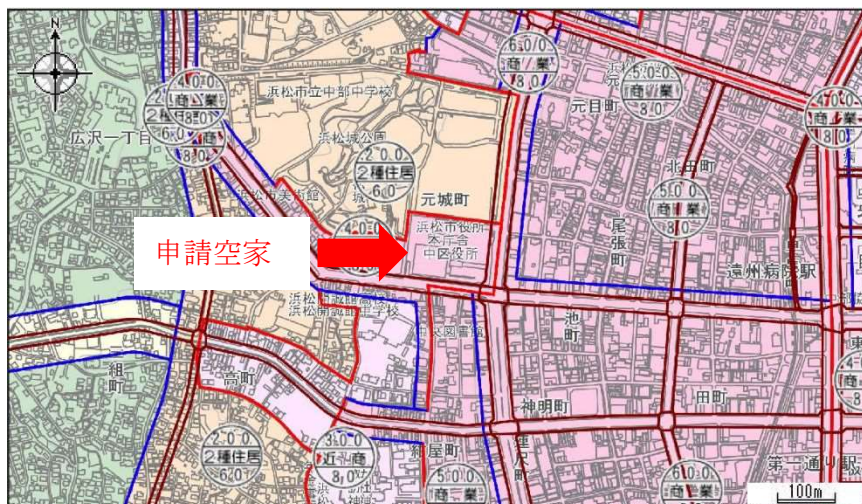


- ご自身での取得が難しい場合は、都市計画課等で販売していますので、以下のリンク先、QRコードからホームページをご確認下さい。

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/toshikei/city/tosike/map/index.html>



- 作成例



※申請空家が分かるように都市計画マップ上に示してください。



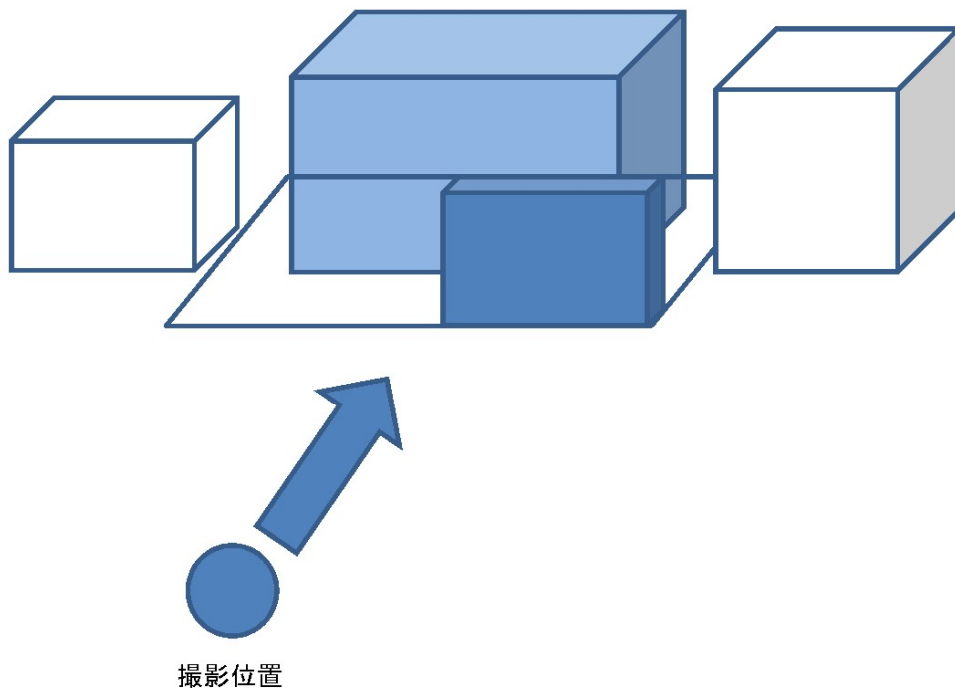
## 写真の提出例（撮影イメージ）



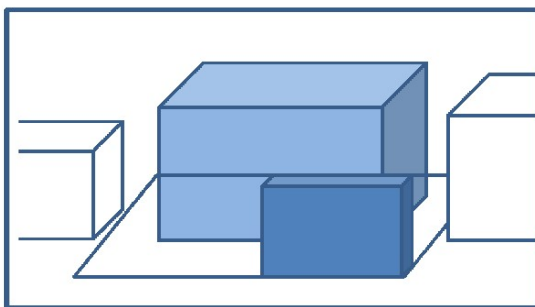
- 除去する空き家、その他除去する塀などが分かる写真※
- 写真は対象物が明確に確認できるものとしてください。建物や敷地全体がわかるように、多様な角度から撮影してください。
- 写真が小さすぎる、ぼやけている、かすれている、逆光、暗いなどにより状況確認ができない場合は、申請の受付ができません。

※実績報告の際には、除去したことが確認できる写真が必要になります。事前相談時と同じ位置から撮影してください。

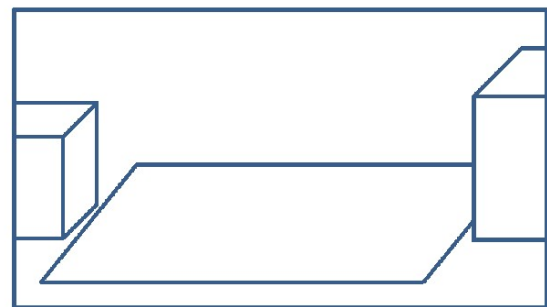
### 【撮影イメージ】



除却前の写真



除却後の写真



※除却後の写真は、実績報告の際に必要です

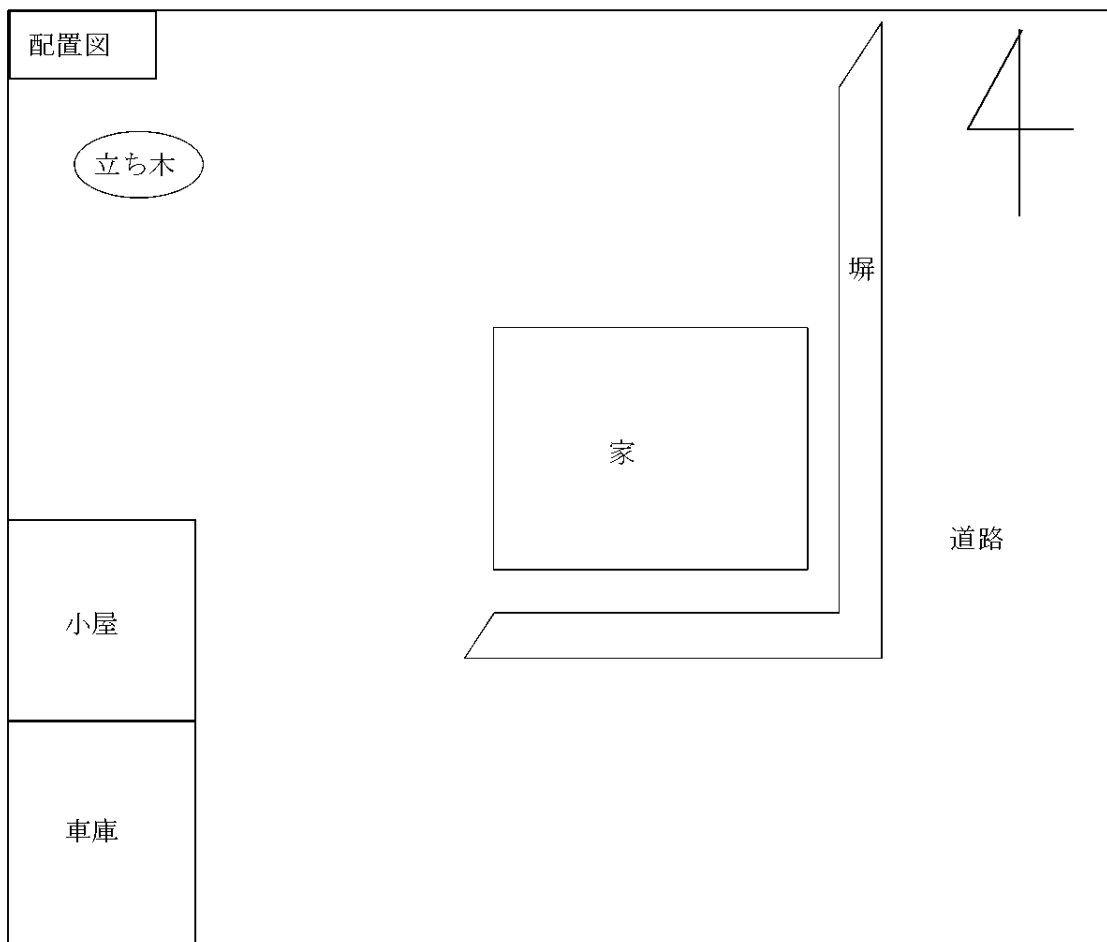


## 配置図の作成例



- 対象の空き家のある敷地内の図を記入してください。
- 既存の地図をコピーしていただいても、手書きで書いていただいてもどちらでも構いませんが、塀や立ち木の有無等、敷地内の状況が分かるものを添付してください。
- 空き家だけでなく、塀、立ち木など敷地内にあるものをなるべく詳しく記入してください。

### 【記載例】





## 申請に必要な書類・手続き



申請者・共有者が用意する書類

解体業者に依頼する書類・手続き

チェック	必要な書類
<input type="checkbox"/>	① 交付申請書（第3号様式）
<input type="checkbox"/>	② 既存住宅共有者の解体除却等に関する同意書（第1号様式）
※	・共有者全員の同意書が必要です。 ※申請者以外に該当する空き家を相続した人がいる場合のみ提出が必要です。
<input type="checkbox"/>	③ 申請日から過去1年間の住所が分かる申請者及び共有者の住民票の写し又は戸籍の附票
	・申請日から3か月以内に発行されたもの ・マイナンバーの記載のないもの ・コピーではなく原本を提出
<input type="checkbox"/>	④ 既存住宅に居住者がいないこと及び既存住宅が空家等であることの誓約書（第4号様式）
<input type="checkbox"/>	⑤ 解体工事によって更地になった土地に申請者及びその親族が建築物を建てないことの誓約書（第5号様式）
<input type="checkbox"/>	⑥ 暴力団排除等に関する解体工事業者の誓約書（第6号様式）
	・解体業者が暴力団員等または暴力団員等と密接な関係にないことを誓約するもの
<input type="checkbox"/>	⑦ 見積書の写し等、事業に要する経費の根拠が確認できるもの
	・「一式」ではなく、詳細を記載するように解体工事業者に求めてください。 ・空き家の中にある一般廃棄物の処理費用は補助の対象ではないため、一般廃棄物の処理費用はこの見積書に入れないでください。 ・書類に不備がある場合、補正を求めます。解体工事業者に対応可能か申請前にご確認ください。
<input type="checkbox"/>	⑧ 解体業者の許可通知書又は登録通知書の写し
	・解体工事業者が許可もしくは登録がされているか確認するもの
<input type="checkbox"/>	別紙「解体工事業者様へ」の記載事項に対応可能な解体業者であることの確認
	・解体工事業者に別紙「解体工事業者様へ」の記載事項をご確認いただき、対応可能か申請前にご確認ください。
<input type="checkbox"/>	※ その他市長が必要と認める書類
	※上記書類の他に、審査に必要な資料を求めることがあります。



## 記入例 (既存住宅共有者の解体除却等に関する同意書)

対象の空家の共有者が複数いる場合のみ必要な書類です。



第1号様式(第3条関係)

令和●年●月●日

(あて先) 浜松市長

補助対象者 住所 浜松市浜名区○○○○  
氏名 浜松 太郎

既存住宅共有者の解体除却等に関する同意書

私は、下記所在に存する既存住宅の共有者です。浜松市空家等除却促進事業費補助金交付要綱に基づき、当該既存住宅を解体除却することに同意します。

また、私は、浜松市空家等除却促進事業費補助金交付に係る申請及び補助金の請求、受領等を含む補助事業の遂行に関する一切のことを上記補助対象者(申請者)に委任します。

記

既存住宅の 所在地番(番地)	所在地番 浜松市 中央 区 元城町○○○-○ (番地 浜松市 区 )
-------------------	---------------------------------------

令和●年●月●日

住所 浜松市浜名区○○○○

氏名 浜松 長女

電話番号 ○○○-○○○-○○○○

### 【注意】

#### ●氏名の記入について

この書類の氏名は、本人が内容を確認し署名してください。

#### ●訂正印について

この書類の訂正には、その訂正の部分に関わる承諾者の印が必要となります。

補助対象者	申請者の情報を記入してください。
-------	------------------

既存住宅の所在地番 (番地)	対象となる空き家の所在地を記入してください。 所在地番には建物の登記事項証明書(全部事項証明書)表題部の所在地を記入してください。 番地には住民票の住所を記載してください。 <u>※所在地番と番地が同じ場合は所在地番のみの記載で結構です。</u>
-------------------	--

共有者の同意	共有者の住所、氏名、電話番号を記入してください。 <u>※代筆は不可です。共有者ご本人が記入してください。</u> <u>※自署でない場合や記載した内容を変更する場合は、押印が必要です。</u> <u>承諾者の印は、申請者や他の共有者と同一の印は認められません。</u> <u>必ず異なる印をお使いください。</u>
--------	--

※建物の登記事項証明書(全部事項証明書)に記載されている共有者全員の同意書を添付してください。  
※同意する本人が署名又は記名押印してください。



## 記入例 (交付申請書 1 枚目)

第 3 号様式(第 10 条関係) (1 枚目)

(あて先) 浜松市長

令和 ● 年 ● 月 ● 日

補助対象者 郵便番号 〒●●●●-●●●●

住所 浜松市浜名区○○○○

(フリガナ) ハママツ タロウ  
氏名 浜松 太郎

生年月日 T S H R ● 年 ● 月 ● 日

電話番号 053-●●●●-○○○○

交付申請書

私は、浜松市空家等除却促進事業費補助金（以下「補助金」という）の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。また、この申請書及び関係書類に記載の事項が事実と相違のないことを誓約いたします。

なお、空家等除却工事後の跡地は、以下の管理方法により周辺住民の住環境を悪化させることのないよう適切な管理を行います。

記

### 1 事業の概要

既存住宅の所在地番 (番地)	所在地番 浜松市 中央 区 ○○町○番地の○ (番地 浜松市 中央 区 ○○町○番○号 )
所有者	<input type="checkbox"/> 補助対象者のみ <input checked="" type="checkbox"/> 共有者あり ( 3 名)
相続・遺贈 年月日	T・S・H・R 20 年 4 月 1 日 相続 遺贈
事業予定期間	契約締結の日からR● 年 ● 月 ●日まで
申請金額	500,000 円
◎空家等除却工事後の跡地管理の方法【具体的に記入してください】 例：雑草を定期的に処理し、近隣住民に迷惑をかけないようにします。	

### 2 収支予算計画

収入	①市補助金 (申請補助金額)	500,000 円
	②自己資金	1,300,000 円
	③その他	0 円
	④収入計 (事業費) (①+②+③=④)	1,800,000 円
支出	⑤解体除却費用 (④=⑤)	1,800,000 円

### 3 暴力団排除に関する誓約 (誓約及び承諾する場合は下記に☑を記入)

浜松市空家等除却促進事業費補助金の交付申請にあたり、下記事項について誓約し、承諾します。

(1) 次に掲げる者のいずれにも該当しません。

- ・暴力団 (浜松市暴力団排除条例(平成 24 年浜松市条例第 81 号。以下「条例」という。)第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。)
- ・暴力団員等 (条例第 2 条第 4 号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。)
- ・暴力団員等と密接な関係を有する者

申請者の住所、氏名、生年月日、電話番号	申請者の住所、氏名、生年月日、電話番号を記入してください。 電話番号は、市からの問合せに使用します。固定電話・携帯電話どちらの番号でも構いませんが、必ず連絡の取れる電話番号を記入してください。
---------------------	---

### 【1 事業の概要】

既存住宅の所在地番 (番地)	対象となる空き家の所在地を記入してください。 所在地番には登記事項証明書(全部事項証明書)表題部の所在地を記入してください。 番地には住民票の住所を記載してください。 <b>※所在地番と番地が同じ場合は所在地番のみの記載で結構です。</b>
所有者	あてはまる方にレ点を記入してください。 共有者がいる場合は、申請者を含めた共有者全員の人数を記入してください。
相続・遺贈 年月日	相続・遺贈による取得日 (被相続人の死亡日) を記入してください。
事業予定期間	事業の終わる予定の日を記入してください。 2 月末までに実績報告を行う必要があるため、それより前に事業が終わるよう計画を立ててください。
申請金額	解体費用の 1/3 (千円未満切り捨て) か 50 万円の <b>どちらか低いほうを記入してください。</b>
空家等除却工事後の跡地についての対応	空家解体後の土地について、今後の対応について記入してください。 雑草の繁茂等により、近隣の住民の迷惑とならないよう対応してください。 解体工事によって更地になった土地に申請者、申請者の配偶者、申請者の六親等以内の血族、申請者の三親等以内の姻族が建築物を建てることはできません。

### 【2 収支予算計画】

収支予算計画	収支予算計画を記入してください。 ①市補助金 申請金額と同額 ②自己資金 解体除却費用－市補助金 ④収支計 (事業費) 解体除却費用と同じ ⑤解体除却費用 見積もりの金額 (税込み)
--------	---

### 【3 暴力団排除に関する誓約】

暴力団排除に関する誓約	内容をご確認のうえ、誓約及び承諾する場合はレ点を記入してください。
-------------	-----------------------------------



## 住民票及び戸籍の附票の取得方法



### 【発行場所】

- (戸籍の附票) 本籍地を管轄する市町村  
(住民票) 住民登録をしている市町村

### 【持ち物】

- ・本人確認書類  
※代理の場合は委任状

### 【発行手数料】

発行する市町村による

※浜松市の場合は、住民票・戸籍の附票ともに 350 円

### 【発行窓口】

各区役所、市民サービスセンターなどの窓口（平日）、郵送請求

### 【問い合わせ先】（市外の場合は、各市町村役場）

中央区区民生活課：053-457-2135

中央区東行政センター（証明・届出担当）：053-424-0153

中央区西行政センター（証明・届出担当）：053-597-1115

中央区南行政センター（証明・届出担当）：053-425-1346

浜名区北行政センター（証明・届出担当）：053-523-1116

浜名区区民生活課：053-585-1111

天竜区区民生活課：053-922-0019

### 注意事項

- ・提出の際には、申請日から3か月以内に発行されたものを添付してください
- ・住民票は、マイナンバー記載のないものを添付してください
- ・コピーではなく、原本をご提出ください。



## 記入例（既存住宅に居住者がいないこと及び既存住宅が空家等であることの誓約書）

第4号様式（第10条関係）

（あて先）浜松市長

### 既存住宅に居住者がいないこと及び既存住宅が空家等であることの誓約書

私は、浜松市空家等除却促進事業費補助金交付申請に伴い、下記の所在に存する既存住宅に申請前1年間居住者がいないこと及び相続又は遺贈により取得した被相続人居住用家屋及びその敷地等の譲渡に係る所得税及び個人住民税の特例措置（租税特別措置法第35条第3項第1号、同項2号、同項3号）の適用期間外となる空家等であることを宣誓します。

また、以下の事項につき確約します。

#### 確約事項

- (1) 私が、補助対象者として当該補助事業を遂行すること。
- (2) 権利等の争い及び当該補助事業により問題等が生じた際は、私の責任により解決し、浜松市には一切迷惑をかけること。

#### 記

既存住宅の所在地番 (番地)	所在地番 (番地)	浜松市 中央 区 浜松市 区	元城町〇〇〇-〇
-------------------	--------------	-------------------	----------

令和 ●年 ●月 ●日

補助対象者 住所 浜松市浜名区〇〇〇〇

氏名 浜松 太郎

既存住宅の所在地番 (番地)	対象の空き家の所在地を記入してください。 所在地番には建物の登記事項証明書（全部事項証明書）表題部の所在地を記入してください。 番地には住民票の住所を記載してください。 <b>※所在地番と番地が同じ場合は所在地番のみの記載で結構です。</b>
補助対象者の住所、氏名	申請する方の住所、氏名を記入してください。



## 記入例（解体工事によって更地になった土地に申請者及びその親族が建築物を建てないことの誓約書）

第5号様式(第10条関係)

令和 ● 年 ● 月 ● 日

(あて先) 浜松市長

住所 浜松市浜名区○○○○

誓約者 氏名 浜松 太郎  
(補助対象者)

解体工事によって更地になった土地に申請者及びその親族が建築物を建てないことの誓約書

私は、当該補助事業により更地になった土地に関して、私の責任により次に掲げる者が建築物を建てないことを誓約します。

記

- (1) 申請者
- (2) 申請者の配偶者
- (3) 申請者の六親等以内の血族
- (4) 申請者の三親等以内の姻族

誓約者の住所、氏名	申請する方の住所、氏名を記入してください。
解体工事によって更地になった土地に申請者及びその親族が建築物を建てないことの確認	次に掲げる者が解体工事によって更地になった土地に建築物を建てないことを誓約していただきます。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 申請者</li><li>・ 申請者の配偶者</li><li>・ 申請者の六親等以内の血族</li><li>・ 申請者の三親等以内の姻族</li></ul>



## 記入例（暴力団排除等に関する解体工事業者の誓約書）

解体業者に記載を依頼する書類です。

第6号様式(第10条関係)

令和 ● 年 ● 月 ●● 日

(あて先) 浜松市長

住所(又は所在地) 浜松市中央区○○○-○

誓約者(解体工事業者)

氏名(又は名称) 株式会社△△建設

担当者氏名 空家 太郎

電話番号 ○○○-○○○○

### 暴力団排除等に関する解体工事業者の誓約書

私は、建設業法(昭和24年法律第100号)別表第1の下欄に掲げる土木工事業、建築工事業又は解体工事業に係る同法第3条第1項の許可を受けた者若しくは建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)第21条第1項に規定する解体工事業者の登録を受けた者(以下「解体工事業者」という。)であり、下記事項について誓約します。

#### 記

- 1 次に掲げる者のいずれにも該当しません。
  - (1) 暴力団(浜松市暴力団排除条例(平成24年浜松市条例第81号。以下「条例」という。)第2条第1号に規定する暴力団をいう。)
  - (2) 暴力団員等(条例第2条第4号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。)
  - (3) 暴力団員等と密接な関係を有する者
  - (4) 前3号に掲げる者のいずれかが役員等(無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。)となっている法人その他の団体

誓約者住所、氏名	解体業者の住所又は所在地、氏名又は名称を記入してください。 担当者名、電話番号(市からの問合せに使用することがあります)。 <u>解体工事の見積書及び許可証もしくは登録書の写し(コピー)の提出を解体工事業者に依頼してください。</u>
----------	---



## 見積書の記入例



浜松 太郎 様

会社名 株式会社△△建設

住所 静岡県浜松市中央区〇〇〇-〇〇

下記のとおりお見積り申し上げます。

電話 〇〇〇-〇〇〇〇

ご検討よろしくお願いたします。

担当者 鈴木

御見積金額 ¥〇〇〇〇〇- (内消費税 〇〇〇〇〇 )

工事名：解体工事

工事場所：浜松市中央区元城町〇〇〇-〇

納期：別途ご相談の上決定

支払条件：別途ご相談の上決定

見積有効期限：見積り提出後30日間

工種	数量	単位	単価(税抜)	金額
《仮設工事》				
解体物養生(防災シート)	135	m <sup>2</sup>	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
重機運搬費	1	台	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
《解体工事》				
木造の家の解体工事	33	坪	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
廃材処分・リサイクル費用				
《附帯工事》				
土間コンクリート撤去処分				
ブロック塀撤去処分				
フェンス撤去処分				
樹木伐採・抜根処分				
門扉撤去処分				
《行政・官庁への届出》				
リサイクル法の届出費用				
《整地工事》	5	%	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
諸経費	5	%	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
小計			〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
消費税			〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇
合計			〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

見積書は一式ではなく詳細を記載するよう業者に依頼をしてください。

一般廃棄物（エアコン等の家電や家具等、家の中に残っているゴミ）の除却費用は補助の対象になりません。

提出する見積書に一般廃棄物の除却費用は含まないでください。

[備考]

見積書作成依頼の際に以下についても、確認をして下さい

①契約書を発行するか（実績報告時に必ず必要になるため）

②領収書に必要事項の記載があるか（P20参照）



## 変更承認申請に必要な書類



- 補助金の交付決定を受けた後、工事内容の変更や、金額の変更があった場合に必要な手続きです。
- 解体工事業者との変更契約は、変更交付決定後に行うことができます。変更契約前に変更承認申請の手続きをしてください。
- 提出いただいた書類は返却できませんので、あらかじめコピーをお取りください。

チェック

必要な書類

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| <input type="checkbox"/>   | ① 変更承認申請書（第 10 号様式）                                |
| <input type="checkbox"/>   | ② 変更後の見積書の写し（コピー）<br>・当初の見積書からの変更点が分かるように記載してください。 |
|                            | その他市長が必要と認める書類                                     |
| <input type="checkbox"/> ※ | ※上記書類の他に、審査に必要な資料を求めることがあります。                      |

※事業費に変更が生じる場合、必ずご相談ください。

解体業者に依頼する書類



# 記入例 (変更承認申請書)

補助金交付決定通知書を受け取ったあとに変更が生じた場合のみ必要です。



第10号様式(第13条関係)

令和●年●月●日

(あて先) 浜松市長

郵便番号 〒●●●●-●●●●  
住所 浜松市浜名区○○○○  
補助対象者  
氏名 浜松 太郎

変更承認申請書

令和●年●月●日付け浜松市指令市市第●●●号により補助金の交付の決定を受けた浜松市空家等除却促進事業費補助金の内容について下記のとおり変更したいので、関係書類を添えて申請します。

記

### 1 変更の内容

事業費の減額に伴う交付金額の減額

### 2 変更の理由

解体工事時の工法見直しにより、事業費が  
1,500,000円→1,200,000円(消費税込)  
となったため。

### 3 変更後収支計画表

		変更前	変更後
収入	①市補助金(申請補助金額)	500,000 円	400,000 円
	②自己資金	1000,000 円	800,000 円
	③その他	0 円	0 円
	④収入計(事業費)(①+②+③=④)	1,500,000 円	1,200,000 円
支出	⑤解体除却費用(④=⑤)	1,500,000 円	1,200,000 円

### 4 添付書類

- (1) 変更後の見積書の写し等、当初の見積書からの変更点を確認できるもの
- (2) その他市長が必要があると認める書類

申請者住所、氏名	申請書と同一の住所、氏名を記入してください。 申請時から住所の異動がある場合は追加に必要な書類がありますので、お問合せください。
本文	補助金交付決定通知書の右上に記載されている日付、及び番号を記入してください。
変更内容	交付決定の後、変更となった内容を詳細に記載してください。
変更理由	内容を変更した理由を記入してください。

添付書類	変更後の見積書(変更内容がわかる書類)を添付してください。
------	-------------------------------



## 実績報告に必要な書類



- 提出いただいた書類は返却できませんので、あらかじめコピーをお取りください。
- 請求書は、実績報告書提出後、交付確定通知書が届いた後に提出してください。
- 工事の途中で、内容や金額に変更があった場合は、実績報告の前に変更承認申請が必要です。変更契約前に市民生活課まで相談してください。

解体業者に依頼する書類

チェック	必要な書類
<input type="checkbox"/>	<b>①実績報告書（第13号様式）</b>
<input type="checkbox"/>	<b>②対象事業の領収書の写し（コピー）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者に対して発行された領収書であること（空家所在地の記載があること）</li> <li>・発行者の名称、所在地の記入があること</li> <li>・対象内容に係る領収書であることが確認できること</li> </ul> ※振込金受領書等の場合は、本事業に係る振込であることが確認できるよう、契約書への振込先口座の記載や、振込先口座及び振込金額が示してある請求書等を合わせて提出してください。 ※補助金申請で提出した「見積書」の金額（税込）との整合が確認できるものとしてください。
<input type="checkbox"/>	<b>③対象事業に関する契約書の写し（コピー）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請負金額、業者名のあるもの</li> <li>・全ページをコピーして提出してください。</li> </ul> ※解体業者によっては、契約書、請書等を発行しない場合があります。事前に確認し必ず発行してください。
<input type="checkbox"/>	<b>④対象となる空き家の解体後の写真</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・解体後の更地の写真を提出してください。</li> <li>・申請時の写真と同じ方角から、全景が分かるように撮影してください。</li> <li>・空き家以外（立ち木、塀、雑草など）の撤去が含まれている場合、それらが撤去されたことを確認できる写真も提出してください。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	<b>※ その他市長が必要と認める書類</b> <p>※対象となる住宅の状況、工事内容などにより、上記書類のほか、審査に必要な資料を求めることがあります。</p>

※実績報告書（第13号様式）は2月末日までに提出してください。



# 記入例 (実績報告書)



第 13 号様式 (第 14 条関係)

令和 ● 年 ● 月 ● 日

(あて先) 浜松市長

郵便番号 〒●●●●-●●●●  
 住所 浜松市浜名区○○○-○  
 補助対象者  
 氏名 浜松 太郎

## 実績報告書

令和 ● 年 ● 月 ● 日付け浜松市指令市市第 ●●● 号により浜松市空家等除却促進事業費補助金の交付の決定を受けた補助事業が完了したので、関係書類を添えて報告します。

- 1 事業完了年月日 令和 ● 年 ● 月 ● 日
- 2 補助事業の収支決算
- 3 添付書類

- ア 補助事業であることが明確な領収書の写し又は振込金受領書及び請求書の写し等、補助対象者等が解体工事業者等に当該解体除却工事費を支払ったことがわかるもの
- イ 補助事業であることが明確な契約書の写し
- ウ 補助事業以外が含まれる場合は、補助事業に要する金額がわかる書類
- エ 補助事業が完了したことを確認できる写真(補助対象空家除却後の写真及び浜松市空家等除却促進事業費補助金交付要綱第 4 条第 1 項第 2 号から第 4 号までに規定する工事についても補助事業とする場合は、その対象物が確認できる写真
- オ 他の制度による補助を受けた場合にあっては、浜松市空家等除却促進事業費補助金と補助事業が同一でないことを確認できる書類
- カ その他市長が必要があると認める書類



**【注意】申請内容の変更について**  
 申請内容に変更が生じた場合は、実績報告を行う前に、変更承認申請書を提出し、変更交付決定通知を受ける必要があります。

申請者住所、氏名	申請者の実績報告時の住所・氏名を記入してください。 申請時から住所の異動がある場合は追加に必要な書類がありますので、お問合せください。
本文	補助金交付決定通知書(変更承認申請をした場合は変更交付決定通知書)の右上に記載されている日付、及び番号を記入してください。
事業完了年月日	申請した内容を完了した日(基本的には領収書の日)を記入してください。
補助事業の収支決算	申請書を提出した際に記載した数字と同じ数字を記載してください。

収入	市補助金 ※交付決定通知書の額と一致	500,000	円
	自己資金	1,700,000	円
	その他	0	円
	収入計	2,200,000	円
支出	解体除却費用 ※領収書と一致	2,200,000	円



## 参考例（領収書）

<b>領収書</b>	
<b>浜松 太郎 様</b>	 収入 印紙
<b>¥2,200,000-（税抜金額¥2,000,000-）</b>	
但し、中央区元城町〇〇〇-〇 解体工事代として、 上記正に領収いたしました。	株式会社△△建設 〇53-〇〇〇-〇〇〇〇  浜松市中央区元城町〇〇〇
令和●年●月●日	

宛名	補助対象者（申請者）宛になっていること
金額	実績報告書の「解体除却費用」の金額と一致していること ※一般廃棄物処分経費を除く対象外経費を含む金額となります。
支払内容	但し書きなどで、補助対象の内容であることが確認できること。 <b><u>所在地を記載し、補助対象事業であることが明確になるようにしてください。</u></b> <b><u>所在地の記載がなく補助対象事業であることが不明確な場合は、所在地の記載してある請求書を提出ください。</u></b>
年月日	領収書の発行日を記載してあるもの ※通常、実績報告書の事業完了年月日と同日になります。



## 補助金請求に必要な書類



●補助金は、市が請求書を受領した日から、30日以内に振込されます。

チェック	必要な書類
<input type="checkbox"/>	<b>①請求書（第15号様式）</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・交付確定通知書に示される金額の記入があること</li><li>・振込先が明記されていること</li></ul>
<input type="checkbox"/>	<b>②本人確認書類</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・運転免許証のコピー、保険証のコピー等いずれか1点ご提出をお願いします。</li></ul>
<input type="checkbox"/>	<b>③申請者名義の口座番号が確認できる通帳のコピー、キャッシュカードのコピー等</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・通帳のコピー、キャッシュカードのコピー等いずれか1点ご提出をお願いします。</li></ul>
<input type="checkbox"/>	<b>※ その他市長が必要と認める書類</b> <ul style="list-style-type: none"><li>※上記書類の他に、審査に必要な資料を求めることがあります。</li></ul>



# 記入例 (請求書)



第15号様式 (第16条関係)

令和 ● 年 ● 月 ● 日

(あて先) 浜松市長

補助対象者 郵便番号 〒●●●●-●●●●  
 住所 浜松市浜名区○○○-○  
 氏名 浜松 太郎

請求書

令和 ● 年 ● 月 ● 日付け浜州市第 ●●● 号により補助金の交付の確定を受けた浜松市空家等除却促進事業費補助金について、下記のとおり請求します。

記

請求額	¥	拾	万	千	百	拾	円	
		5	0	0	0	0	0	
振込口座	金融機関名	浜松銀行						
	支店名等	浜松支店						
	預金種別	普通		当座				
	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
	フリガナ	ハママツタロウ						
	口座名義	浜松太郎						

申請者住所、氏名	住所、氏名を記入してください。 申請時から住所の異動がある場合は追加に必要な書類がありますので、お問合せください。
本文	補助金交付 <b>確定</b> 通知書の右上に記載されている日付、及び番号（浜州市○○号）を記入してください。
金額	補助金交付 <b>確定</b> 通知書に記載されている金額を記入してください。
振込口座	補助金を受け取りたい口座名を記入してください。 (申請者名義の口座としてください。) ※預金種別の普通又は当座のどちらかに○をつけてください。 ※口座番号は右づめで記入してください。 ※口座番号が違っていると振込が出来ません。お間違えのないようご注意ください。

(添付書類)

- (1) 運転免許証の写し等、本人確認できるもの
- (2) 通帳の写し等、申請者名義の口座番号が確認できるもの
- (3) その他市長が必要があると認める書類

申請受付課・お問い合わせ先

疑問点や不明点等がありましたら、下記までお問い合わせください。

浜松市 市民部 市民生活課

受付時間：午前 8 時 3 0 分～午後 5 時 1 5 分（土日祝年末年始除く）

☎：053-457-2231

FAX：053-452-0291

Email：simink@city.hamamatsu.shizuoka.jp

〒430-8652 浜松市中央区元城町 103-2 市役所本館 3 階